

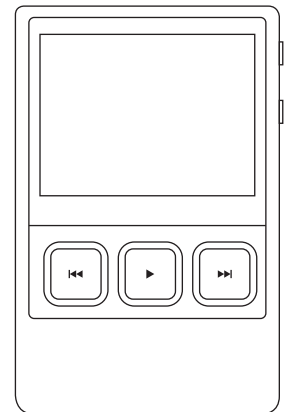
## High Performance Digital Audio Player

### DX90j クイックスタートガイド

この度は本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

安全にお使いいただくため、ご使用前に本書をかならずお読みください。

また、お読みになったあとはいつでも見られるところに大切に保管してください。



## ■安全上の注意

この度は本製品をお買いあげいただき、ありがとうございます。機器のセッティングを行う前に、この取扱説明書を十分にお読みください。この説明書には取り扱い上の注意や、購入された製品を最適にお使いいただくための手順が記載されています。長くご愛用いただくため、製品のパッケージと取扱説明書を保存してください。

●注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の二つに区分しています。



### 警告

この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- ・異常な音、煙、臭いや発熱、損傷等が見つかった場合は、直ちに使用を中止し、修理をご依頼ください。
- ・分解や改造は行わないでください。お客様が保守できる部分は内部にはありません。分解や改造は保証期間内でも保証の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となります。
- ・水に入れたり、濡らさないでください。火災や感電の原因となります。
- ・濡れた手で製品に触れないでください。感電やケガの原因となります。
- ・強い衝撃を与えないでください。故障や感電、火災の原因となります。
- ・使用の際は音量を最小に絞った上で、接続および耳への装着を行ってください。突然大きな音が出て耳を痛めることがあります。
- ・自動車やバイク、自転車など、乗り物の運転中には使用しないでください。事故の原因となります。
- ・周囲の音が聞こえないと危険な場所（踏切や工事現場、駅のホームなど）では使用しないでください。事故の原因となります。
- ・必ず専用の電源アダプター、ケーブルを使用して充電してください。また、同梱の付属品を他の製品に使用しないでください。
- ・本製品を火やストーブなどの高温の場所（80℃以上）に置かないでください。電池がショートし、発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
- ・本製品の筐体を開け、分解、改造、交換等は絶対に行わないでください。発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。



### 注意

この表示内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

- ・万一、落したり破損が生じた場合は、そのまま使用せずに修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。
- ・以下のような場所には設置しないでください。  
直射日光の当たる場所 / 極度の低温または高温の場所 / 湿気が多い場所 / ほこりの多い場所 / 振動の多い場所 / 風通しの悪い場所
- ・所定の充電時間（約8時間）を超えても充電が完了しない場合は充電を停止してください。発熱、発煙、破裂、発火の原因となります。
- ・リチウムポリマーバッテリーの充電は80%～99%まで充電後、完全充電までにさらに2～3時間かかることがありますますが問題ありません。

## ■本機を廃棄するときのご注意

本機に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池はお客様自身で交換可能ですが、廃棄に関しましては各自治体の指示に則り、適切に行なってください。また、交換用の充電式電池に関してはヒビノインターサウンド株式会社にお問い合わせください（ヒビノインターサウンド株式会社の連絡先は最終ページに記載されています）。

## ■iBasso 製品の修理、保証ポリシーについて

iBasso 製品の保証期間は製品ご購入後、1年間となります。また、修理に関わる保守パーツにつきましてはメーカーの生産完了後、3年間となります。

## ■目次

■安全上のご注意..... 2	■曲の再生..... 5
●警告	●プレイリストの作成
●注意	●プレイリストの削除
■本機を廃棄するときのご注意	■音楽ファイルの取り込み
■iBasso製品の修理、保証ポリシーについて	●本機に音楽ファイルを取り込む
■各部の名称と機能..... 3	●Micro SDカードから本機に音楽ファイルを取り込む
■ディスプレイの概要..... 4	●本機にアルバムアートを取り込む
●基本画面	■DX90jのバッテリー交換方法..... 6
■設定の詳細	■付録
●プレイモード	●本機に不具合が発生した場合は
●マイミュージック画面	●本機のファームウェアアップデート
●設定画面	■仕様

## ■各部の名称と機能

### ①電源スイッチ

電源の ON/OFF やスタンバイモードへの移行を行います。電源 ON 時は電源スイッチを押すことでスタンバイモードに移行し、ディスプレイを OFF にできます。

※多数の曲を本体または Micro SD カードに入れた状態で電源を ON にすると起動時にかなりの時間がかかることがあります。基本画面で曲名が表示されるまで待った上で本体の操作を行ってください。

### ②ロックスイッチ

スイッチを上側にするとロックが掛かり、物理スイッチを全て無効します。ロック時はディスプレイ上にも [Locked] と表示されます。ロックを解除する場合はスイッチを下側にしてください。

### ③音量スイッチ

「▲」「▼」の音量スイッチで音楽の音量を調整します。

### ④再生 / 早送り / 巻戻しスイッチ

曲の再生、早送り、巻戻しを行うスイッチです。再生中に再生スイッチを押すと曲を一時停止します。

### ⑤ Micro USB : USB 接続端子

DC90j とコンピューターを接続する USB 端子です。コンピューターからの音楽データの取り込み方法は 5 ページを参照してください。コンピューターと本機を USB 接続することで本機が充電されます。オプションの AC 電源アダプターを使用しても充電可能です。

### ⑥ Micro SD スロット

Micro SD カードを挿入します。DX90j は Micro SDHC、Micro SDXC カードに対応しています。Micro SD カードからの音楽データの取り込み方法は 5 ページを参照してください。

### ⑦ Coaxial out : デジタル出力端子

コアキシャルのデジタル出力端子です。3.5mm ミニプラグに対応しています。ハイサンプリングレートの音楽データをデジタル出力する場合、極力良質のケーブルを使用してください。ケーブルの品質によってはノイズや音飛びの原因となります。

### ⑧ Phone : ヘッドホン出力端子

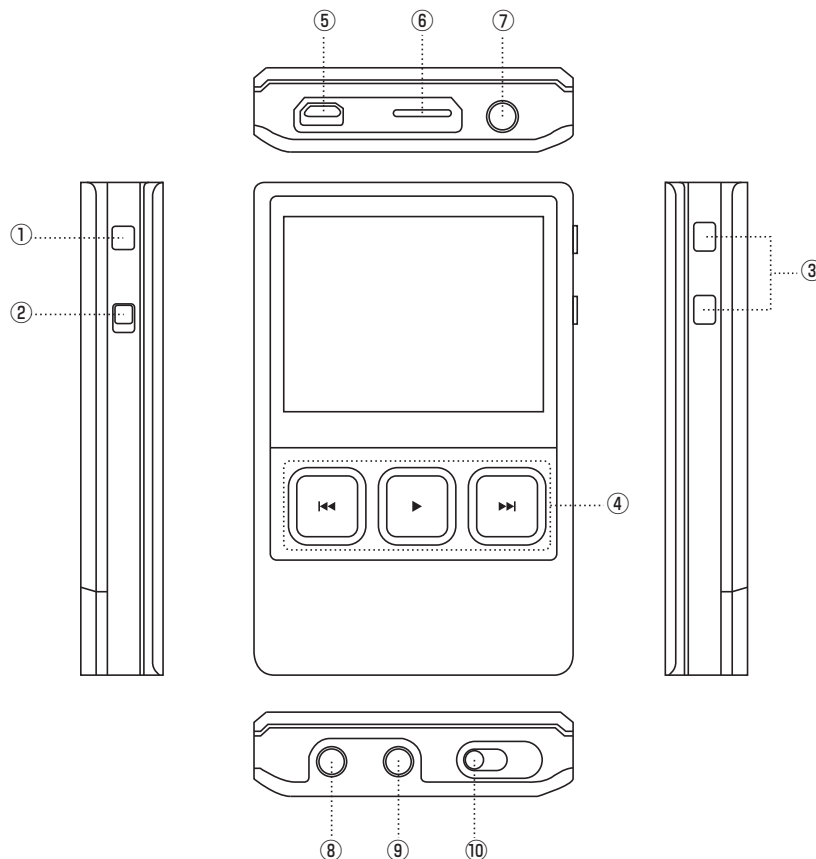
ヘッドホン出力を行う標準フォーンジャック、3.5mm ステレオミニジャックの出力端子です。Phone 出力をライン出力として使用した場合、Line Out 出力よりもインピーダンスが低いため、ノイズに強くケーブルを長く引き回す場合などに有効です。両方の出力を試し、より好ましい出力を使用してください。

### ⑨ Line Out : ライン出力端子

3.5mm ミニジャックのライン出力端子です。ライン出力を行う場合は Phone 出力と試し、より好ましい出力を使用してください。

### ⑩ Gain : ゲインスイッチ

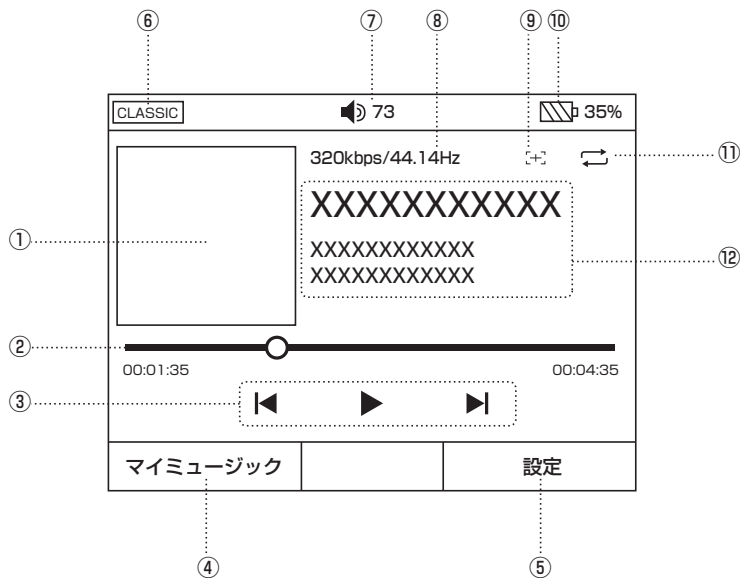
Lo、Mid、Hi3 段階のゲイン調整を行うゲインスイッチです。使用するヘッドホンのドライブ能力に合わせて適切に設定を行ってください。



## ■ディスプレイの概要

本クイックスタートガイドでは DX90j の専用ミュージックプレイヤーの操作方法について記載します。

### ●基本画面



- |              |                 |
|--------------|-----------------|
| ① アルバムカバー    | ② 再生時間、再生位置     |
| ③ 再生・早送り・巻戻し | ④ マイミュージック画面へ移動 |
| ⑤ 設定画面へ移動    | ⑥ 現在のイコライザ設定    |
| ⑦ 現在の音量設定    | ⑧ 再生フォーマット      |
| ⑨ プレイリストに追加  | ⑩ 電池残量表示        |
| ⑪ プレイモード     | ⑫ 曲名、アーティスト名    |

## ■設定の詳細

### ●プレイモード

#### ・曲をリピート/シャッフルする

プレイモードアイコンをタップします。🔁は曲を順番通りに再生、🔀はシャッフルして再生します。🔁はリスト内全てをリピート、🔁は現在の曲のみをリピートします。プレイモードは [設定] → [プレイモード] でも設定可能です。

### ●マイミュージック画面

基本画面から [マイミュージック] をタップするとマイミュージック画面へ移動します。

マイミュージック画面は [再生リスト] [フォルダ] [プレイリスト] [すべての音楽] [アルバム] [アーティスト] [ジャンル] に分かれており、カテゴリー別にリスト表示が可能です。曲名をタッチすることで再生する曲を変更できます。曲名の頭のアイコンを長押しすることでプレイリストに追加するなど追加のポップアップ画面が表示されます。

※ USB-OTG ケーブルを使用して外部データを使用する場合は、[フォルダ] → [USB OTG] を選択してください。

### ●設定画面

基本画面から [設定] をタップすると設定画面に移動します。

設定画面は [イコライザ] [プレイモード] [ギャップレス再生] [曲情報] [USB Setting] [Digital Filter] [詳細設定] の7項目があります。

#### ・イコライザ

イコライザ設定です。カスタム (ユーザー設定)、ポップ、ロック、クラシック、ダンス、Bass (低音) から好みに合わせて選択してください。

※ EQ を ON にすると全体的に音量が下がります。

#### ・プレイモード

ノーマル、リピート、シャッフル、1 曲リピートから再生方法を選択します。

#### ・ギャップレス再生

ギャップレス再生の ON/OFF を設定します。

※機能を完全に保証するものではありません。曲によっては効果が見られない場合もあります。

#### ・曲情報

現在再生中の曲情報を表示します。

## ・ USB Setting

USB コネクタの動作を Storage(外付データとして使用)、DAC(本機を USB DAC として使用)、Charge Only(充電のみ使用)で選択します。

※本機に音楽データ等をコンピューターから取り込む場合は、必ず設定を [Storage] に設定した上でコンピューターと接続してください。

※本機を USB DAC として使用する場合にはパソコン側にドライバーをインストールする必要があります。2014 年 7 月現在、ドライバーのご用意できていないため、この機能は使用できません。

## ・ Digital Filter

デジタルフィルターの設定を行います。Slow Roll-off(ゆっくりとロールオフ:初期設定)、または Sharp Roll-off(鋭くロールオフ)から好みに合わせて選択してください。

※ 40000Hz 以上の超高域で動作するデジタルフィルターのため、使用するヘッドホンやオーディオシステムによって効果がわかりづらい場合があります。

## ・ 詳細設定

本機のシステム設定を行います。詳細設定には [言語設定] [輝度設定] [電源管理] [Rescan Library] [システム情報] [データの初期化] の 6 項目が含まれています。

## ■ 曲の再生

基本画面で再生ボタンにタッチすると再生を開始します。再生ボタンを再度タッチすると再生を停止します。マイミュージックから曲を選び出し、再生したい曲にタッチすることでも再生が可能です。全ての曲を再生する場合はマイミュージックから「すべての音楽」を選択し、曲名にタッチすると、本機に取り込まれた全ての曲の再生を開始します。

## ● プレイリストの作成

本機に取り込んだ曲の中から再生したい曲のみを抽出し、任意の順番で再生可能なプレイリストを作成できます。プレイリストの作成は以下の 2 つの手順で行えます。

### 【手順 1】

①プレイリストに入れたい曲を再生している状態で、右上にある [ + ] をタッチします。

②新規でプレイリストを作成する場合は「新規プレイリスト」にタッチします。複数のプレイリストがある場合は、リストに挿入したいプレイリストにタッチしてください。以上で希望のプレイリストに曲が追加されます。

チェックをしていく順番でプレイリスト内の再生順も決定されます。

### 【手順 2】

① [マイミュージック] → 「プレイリスト」をタッチします。

②新規でプレイリストを作成する場合は「新規プレイリスト」にタッチします。

③マイミュージック内のリスト表示など、曲のタイトルが一覧で表示されている画面で、リストに入れたい曲を長押しします。ポップアップ画面が表示されますので、「プレイリストに追加」にタッチし、入れるプレイリストを選択します。画面中央にポップアップ画面が表示されますので、「お気に入りに追加」にタッチします。

## ● プレイリストの削除

① [マイミュージック] → 「プレイリスト」をタッチします。

②削除したいプレイリスト左側のアイコンを長押しします。

③ポップアップ画面に [再生] [削除] と表示されます。再生をタッチするとプレイリスト内の再生、削除にタッチすることでプレイリストを削除できます。

## ■ 音楽ファイルの取り込み

### ● 本機に音楽ファイルを取り込む

①本機の電源を入れます。

②起動が完了したら、付属の USB ケーブルを使用して USB 接続端子とコンピューターを接続します。

③コンピューター上で本機を展開し、取り込みたい音楽データを入れます。

④転送が完了したらコンピューター側の手順でハードウェアを安全に取り外します。

⑤ USB ケーブルを取り外します。

### 【設定のヒント】

曲名の最初にトラックナンバーを入れている場合、番号の記載によっては順番がバラバラになることがあります。これはコンピューター上で数字の一番最初を認識することで発生します。つまり「1」「2」「3」...「10」の通し番号の場合、「1」「10」「2」「3」..「9」になってしまいます。順番を正しく認識させたい場合は「01」「001」など、先頭に「0」を入れることで問題が解決します。

### ● Micro SD カードから本機に音楽ファイルを取り込む

①本機で再生可能な音楽データをコンピューター経由で Micro SD に転送します。

②本機の電源を OFF にし、本体上部の Micro SD スロットに Micro SD カードを挿入します。

③本機の電源を ON にします。システムのスキャンが完了後、Micro SD カード内の音楽データが再生可能になります。

### ● 本機にアルバムアートを取り込む

各アルバムのデータフォルダ内に「Cover.jpg」という名称でアルバムアートを格納してください。HDP-R10 は Cover.jpg をアルバムアートと自動的に認識し、表示します。基本的にアルバムごとにフォルダを分けた状態で構成してください。

## ■ DX90j のバッテリー交換方法

本機の充電式電池は充放電を繰り返すことにより、性能が徐々に劣化します。規定の時間を充電しても使用時間が短いと感じられるときは電池の寿命が原因と考えられますので、新しい充電式電池（品番：IBASSO Li-ion 2100PSE）に交換してください。

- ①本機の電源を OFF にしてください。
- ②本機背面の裏蓋を上スライドして裏蓋を外します。
- ③本機の液晶部分を上に向け、軽く振って古くなった充電式電池を取り外します。
- ④新しい充電式電池に入れ換えます。本機の接点部（3点）と充電式電池の+、-をきちんと合わせて充電式電池を装着してください。誤って取り付けを行うと接点部を破損する可能性がありますのでご注意ください。
- ⑤裏蓋を元の位置に取り付けます。

※本機に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。廃棄に関しましては各自治体の指示に則り、適切に行なってください。

## ■付録

### ●本機に不具合が発生した場合は

以下の手順を行い、本体のリセットを行ってください。それでも症状が改善しない場合は購入された販売店にお問い合わせください。

- ①本機の電源を OFF にしてください。
- ②電源スイッチと音量の▲スイッチを同時に長押しします。
- ③10秒以上押し続けるとシステムリカバリーメニューが表示されます。
- ④音量スイッチで選択の移動、電源スイッチで決定します。

- ・reboot system now..... システムのリブート
- ・wipe data/factory reset..... 本機を工場出荷時の状態に初期化します。
- ・update from SD card..... Micro SD カード経由で本機のファームウェアアップデートを行います。

⑤上記手順を行っても状態が改善しない場合は本機の裏蓋を開け、充電電池を入れなおしてください。

### ●本機のファームウェアアップデート

本機のファームウェアアップデートが公開された場合は、以下の手順で適切にファームウェアアップデートを実行してください。ファームウェアアップデートは以下の手順を参照し、適切に行なってください。

ファームウェアアップデートが用意された場合はヒビノインターサウンド株式会社のウェブサイト公開いたします。

<http://www.hibino-intersound.co.jp/download/category/494/1.html>

- ①上記のサイトからファームウェアアップデートをコンピューターにダウンロードします。
- ②ダウンロードした ZIP ファイルを解凍します。
- ③本機をコンピューターに接続し、ファームウェアアップデート (update.img) を本機にコピーします。
- ④本機をコンピューターから安全に取り外します。
- ⑤設定→詳細設定→システムアップデートを選択します。
- ⑥「システムをアップデートしますか?」と表示されますので、「はい」をタッチします。
- ⑦本機がアップデート作業を行い、アップデートが完了すると電源が OFF になります。
- ⑧本機を起動し、設定→詳細設定→データの初期化を実行します。データを初期化することで前バージョンのファームウェアとの干渉を解消します。
- ⑨本機をコンピューターに接続し、コピーしていたアップデートを削除します。

## ■仕様

内蔵メモリー	8GB
ディスプレイ	2.4型 IPS タッチパネル QVGA (320x240)
音声形式	FLAC, WAV, DSD, APE, WMA, AAC, ALAC, AIFF, OGG, MP3 ※ DSD は DSF2.8M のみ。24Bit/88.2kHz にリアルタイム変換再生
周波数特性	17Hz ~ 20KHz, ± 0.1dB
S/N 比	ゲイン Low : -118dB, ± 1dB, Line out : -119dB, ± 1dB
ゲイン切替	Lo, Mid, Hi
最大出力	Lo: 115mW+115mW(16Ω)、Hi: 275mW+275mW(16Ω)
THD+N	0.0015%(32Ω)
電源	リチウムイオンバッテリー（ユーザー交換可能）
電池持続時間	約 8.5 時間（再生フォーマットにより異なる）
充電時間	約 5.5 時間（USB ポート）、約 3 時間（オプションの AC アダプター使用時）
ヘッドホンインピーダンス	8Ω ~ 300Ω 推奨
コネクター	3.5mm ステレオミニジャック×2、USB Micro-B ソケット×1、micro SDXC&SDHC
寸法・質量	W64 × H17 × D100mm、140g（突起物含まず）
付属品	USB ケーブル、エイジングケーブル、シリコンケース、液晶保護フィルム×2

- この製品を安全にお使いいただくために、設置・運用には十分な安全対策を行ってください。
- この取扱説明書に記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標または商標です。

**HIBINO**

ヒビノインターサウンド株式会社

〒108-0075 東京都港区港南3-5-12 TEL: 03-5783-3880 FAX: 03-5783-3881  
E-mail: info@hibino-intersound.co.jp <http://www.hibino-intersound.co.jp/>